

# 令和3年度 学校推薦型選抜 I

## 小論文

教育学部（中等教育コース 家政）

### 注意事項

1. 「解答始め」の合図があるまでこの問題用紙は開かないこと。
2. この問題用紙（表紙を含む）は、3ページである。
3. 受験番号は、必ず解答用紙の所定の位置に記入すること。
4. 解答は、必ず解答用紙の指定された所に横書きで記入すること。

教育学部（中等教育コース 家政）

小論文 問題（全 2 枚） その 1

問題 1

次の文は「児童憲章」前文の一部である。（1）～（3）に当てはまる語句を下記の語群より選び、解答欄に記入しなさい。

- ・児童は、 (1) として尊ばれる。
- ・児童は、 (2) の一員として重んぜられる。
- ・児童は、よい (3) のなかで育てられる。

【語群】

人間、子ども、家族、集団、市民、ホモ・サピエンス、環境、社会、エシカル、親子関係、家庭、施設、学校、人、人間関係、家、自然、幸福、児童福祉、生涯発達、友人関係、世界

問題 2

- (1) 1989年に国連総会で採択された国際条約である「子どもの権利条約」<sup>(\*)</sup>には、「4つの柱」と呼ばれる子どもの権利に関する基本原則が定められている。この「4つの柱」それぞれについて説明しなさい。

(\*) 「児童の権利に関する条約」とも呼ぶ

- (2) 日本の子どもたちが置かれている現状の中で、子どもの権利が守られていない状況を2つ以上取り上げ、子どもの権利条約の「4つの柱」に基づいて、どういう点が守られていないかを述べなさい。また、こうした状況を解決すべく、子どもの権利を守るためにどのような支援が必要か、あなたの考えを述べなさい。

教育学部（中等教育コース 家政）

小論文 問題（全 2 枚） その 2

問題 3

2015年に国連で「持続可能な開発目標」（SDGs）が採択された。この12番目に掲げられている目標は、「持続可能な消費生産形態を確保する」ことである。この目標を達成するために、あなたが消費者として実践していること、および、今後実践したいことについて、人や社会、環境、地域に対する責任という視点から具体的に論じなさい。